

製品名: カルパイン 12 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab07866

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	80kDa

抗原情報

遺伝子名	CAPN12
別名	CAPN12; Calpain-12; Calcium-activated neutral proteinase 12; CANP 12
遺伝子 ID	147968.0
SwissProt ID	Q6ZSI9
免疫原	抗血清はヒト CAPN12 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 221-270

背景

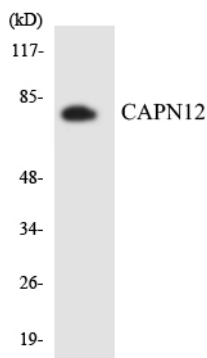
カルパインはカルシウム活性化中性プロテアーゼであり、非リソソーム性の細胞内システインプロテアーゼです。哺乳類のカルパインには、普遍的、胃特異的、および筋肉特異的なタンパク質が含まれます。この普遍的な酵素は、共通の小さな調節サブユニットに

関連する、異なる大きな触媒サブユニットを持つヘテロ二量体で構成されています。この遺伝子は、カルパイン大サブユニットファミリーのメンバーをコードしています。[RefSeq 提供、2012年6月],触媒活性: 広範なエンドペプチダーゼ特異性。機能: カルシウム調節性非リソソーム性チオールプロテアーゼ。類似性: ペプチダーゼ C2 ファミリーに属する。類似性: 1つのカルパイン触媒ドメインを含む。類似性: 1つのEFハンドドメインを含む。、

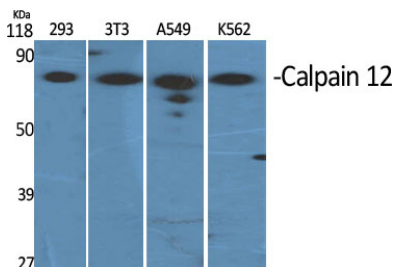
研究分野

-

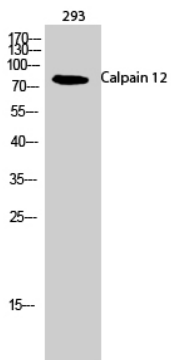
画像データ



CAPN12 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



カルパイン 12 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



カルパイン 12 ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット解析